

県共同募金会からの
お知らせ



☎ 099 (257) 3750
URL <http://www.minc.ne.jp/akaihane>

じぶんの町を良くするしくみ 赤い羽根共同募金に感謝しています。

共同募金の助成を受け、事業を行った団体等から寄せられた
「ありがとうのメッセージ」の一部を紹介します。

テラス改修工事

紫尾の里(出水市)



多機能型事業所のテラスに屋根を張り、また、リサイクル品洗浄のための給水設備も整いました。

おかげさまで雨の日でも快適に作業をすることができ、洗濯物を干す訓練にも役立っています。

今後とも、障がいの有無に関係なく、地域の一員として役に立てるように、利用者・職員一同頑張つてまいります。本当にありがとうございます。

フロアホッケー普及をめざして

スベシャルオリンピックス日本鹿児島



私たちは、スポーツを通じて知的障がい者の社会参加と心身の健康増進に努めています。

今回助成金でフロアホッケーの用具を購入することができ、初めて「アスリート(障がい者)とボランティアが共にチームとしてスポーツを楽しむ」機会を得られたことがとても嬉しいです。

この用具を活用し、多くの方にフロアホッケーを知っていただくために、今後も定期的にプログラムを開催します。多くの方に参加していただきたいと思います。

食品加工用シーラー機購入

ワークプラザ ひまわりの家(伊佐市)



自分たちの育てた野菜・作物などを使って加工品を作る作業で一番の苦勞が品質保持のための袋詰め作業です。

今回、共同募金の助成金をいただき真空脱気シーラー機を購入することができました。小麦粉やそば粉、手作り味噌などの加工作業がスムーズにできたいへんありがたいです。作物作りに頑張っている仲間たちの賃金アップのために加工業務は大切な仕事です。皆様の善意に心から感謝し、農産物を活かした加工食品作りに大いに役立てていきたいと思っています。

「自閉症」を知ってもらうために

NPO法人 県自閉症協会

「自閉症」とは、脳に生まれつき問題のある発達障害です。彼らは見る・聞く・触るなどの知覚が正しく機能しないために周囲の状況をうまく理解できず、混乱の中で強い不安を抱いて生活しています。決定的な治療法がない今、彼らが幸福な人生を送るためには家族や周囲の人々の深い理解と対応が不可欠です。

そんな自閉症についての知識を深め、理解を促し、支援を行うための講演会を開催しました。貴重なアドバイスを交えた解りやすい講演に、同じ悩みと重荷を背負う自閉症児者の家族をはじめ、治療や指導をいただいている先生方も刺激を受け、元気をもらいました。

共同募金に協力してくださった皆様のおかげでこの講演会を開催できたことを心から感謝しています。ありがとうございました。

